

# 秋の陽だより

練馬区立光が丘秋の陽小学校

<http://www.akinohi-nerima-tky.ed.jp/>

練馬区光が丘2-1-1

TEL 3976-6331

FAX 5383-3595

第 63 号



平成27年5月1日

## “あ” “あ” “あ” プロジェクト

校長 関川 健



4月の朝の校門では、毎日6年生が交代で立って朝の挨拶をしてくれました。最高学年としての自覚をもち、行動している姿が素晴らしいです。また、登校時に自分から元気に「おはようございます!」と笑顔で声を出して校門に入ってくる子供たちがとても多くなりました。「あいさつを いつもげんきに じぶんから」の合言葉のように実践できていることが大変嬉しいです。

4月20日(月)の全校朝会で、朝の挨拶がとてもよくできていることを褒めた後、“あ”という字を書いた紙を3枚見せて話をしました。

「あいさつ あふれる あきのひ小学校 をつくっていきましょう。」という話です。挨拶をする機会は、朝以外にもたくさんあります。廊下や階段ですれ違うときに、「こんにちは。」を言いましょう。学校にいらしたお客様や保護者の方にも、「こんにちは。」を言いましょう。そして、今回特に強調したことは、「学童擁護員の方々にしっかり挨拶しましょう。」です。朝の横断歩道では、学童擁護員の方は必ず、「おはようございます。行ってらっしゃい。」などの声をかけてくださっています。ですから、皆さんも、「おはようございます。行ってきます。」を言いましょう。

と、こんな内容の話をしました。

挨拶は、人と人が関わり合い、円滑な関係を築いていくために欠かせないものです。子供たちは、挨拶をすると気分が良くなることを感じ、その大切さに気付くはずですが、しかし、慣れるまでは結構勇気がいるものです。ですから、自然に挨拶ができるようになるまで、学校生活の中で意図的に実践を積み重ねていける環境をつくり、目標をもたせませす。実際に相手の顔を見て、声を出す経験を繰り返せるようにします。私たち教職員は、同じスタンスで指導していきます。そして、子供たちの心を育て、挨拶があふれる光が丘秋の陽小学校をつくっていききたいと思っています。保護者の皆様、地域の皆様、ご理解とご協力の程よろしく願いいたします。

## 5 月 予 定

- |  |                          |
|--|--------------------------|
| 1日(金) 自転車安全教室(3年)<br>交通安全教室(2・4年)                  | 18日(月) 全校朝会 クラブ          |
| 7日(木) 内科検診(2・4・6年) 持久走旬間開始                         | 19日(火) 遠足(2年)            |
| 8日(金) 離任式(5校時) 5時間授業                               | 20日(水) 方面別一斉下校           |
| 11日(月) 全校朝会 安全指導 委員会                               | 21日(木) 内科検診(1・3・5年)      |
| 12日(火) 耳鼻科検診(全学年)                                  | 22日(金) 体力テスト             |
| 13日(水) 歯科検診(2・4・6年)<br>授業公開(全学年5校時)<br>移動教室説明会(6年) | 25日(月) 全校朝会 クラブ          |
| 14日(木) 遠足(3・4年) 田植え(5年)                            | 26日(火) セーフティ教室           |
| 15日(金) 特別時程午前授業 持久走旬間終                             | 27日(水) 避難訓練              |
|  | 28日(木) 遠足(1年) 清掃工場見学(4年) |
|  | 29日(金) 眼科検診(全学年)         |

## 1年生を迎える会

4月15日（水）に1年生を迎える会を行いました。

4年生からのプレゼントを首にかけ、6年生と手をつないで入場してきた1年生は、温かく迎えてもらい、にこにこ嬉しそうでした。1年生も挨拶と歌を元気よくできました。



（1年 小崎 萌）

## 交通安全教室

4月24日（金）に、光が丘警察署の署員の方を講師にお招きして、交通安全教室を行いました。当日、1年生は、正しい横断歩道の渡り方、道路歩行の仕方を教えていただき、実際に学校の周りを歩きました。5・6年生は、警察署の方々の指導のもと、映像を見ながら自転車の安全な乗り方に関する学習をしました。命の大切さについて再認識した交通安全教室でした。



5月1日（金）に、3年生は実際に自転車に乗る自転車安全教室、2・4年生は映像を見ながらの交通安全教室が予定されています。

（生活指導部 福島 康昭）

## 一斉下校

方面別一斉下校を、5月20日（水）午後2時15分より行います。一斉下校は、台風の接近や近隣に不審者が出た時で、児童に対する危険性が低い場合に限り、念のため下校時の安全性を高めるために実施する下校方法です。

方面別で校庭に集合し、一斉に下校します。教員が児童を担当地域まで一緒に下校します。

一斉下校実施に自宅や学校周辺にいらっしゃる方は、玄関前や通学路に立って児童の下校を見守るなどの御協力をお願いします。

（生活指導部 福島 康昭）



## 体力テスト

体力テストを5月22日（金）に行いました。この日は、全校児童が体育着に着替え、1時間目から6時間目を使って、校庭や体育館で測定します。

今年は練習期間を設け、各種目の練習を体育の時間だけでなく休み時間に行っていきます。

体力テスト当日は毎年、高学年は低学年とペアになり、測定のやり方を優しく教える姿があります。

<測定する種目>

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅跳び、ソフトボール投げ 計8種目

50m走、握力、20mシャトルラン、長座体前屈は各学級で実施をします。4月の3週目からは校庭で、各学級で50m走の練習も含め、かけっこや短距離走の学習に取り組んでいます。

（体育的行事委員会 五十嵐 梨紗）

## 持久走旬間

5月7日(木)から5月15日まで持久走旬間を行います。中休みの終わりの5分間(10:35~10:40)、低・中・高学年に分かれて校庭のそれぞれのコースを走ります。一人一人の持久走カードに自分の走った距離を記録したり、持久走タイムにはリズムに乗りやすい曲を流したりして、進んで楽しく体力を向上させることをねらいとしています。上着を脱いで軽装で行いますので、持久走期間中は、特に簡単に調節できる服装で登校させてください。

なお、見学者は、各教室には残らずに、保健室前で見学します。

自分のめあてに向かって走り続けることを通して、持久力の向上を図っていきます。5月22日(金)の体力テストのひとつの目標として、すでに持久走を始めている子供たちもいます。前向きな姿にとても嬉しくなります。

(体育的行事委員会 近藤 洵)

## 航空写真

5月11日(月)、開校5周年の記念として、航空写真撮影を行います。全校児童と職員が力を合わせ、広い校庭に大きな「光が丘秋の陽小学校」の校章を表します。人文字と全校集合写真は、クリアファイルに加工し、一人一枚無料で配ります。配付時期は、11月12日(木)開校記念日を祝う開校5周年記念集会の時期と考えています。それに先行して、航空写真の販売を行います。後日、封筒等を配りますので、希望される場合は、担任を通じてお申し込みください。

校庭に大きく描かれる校章を想像して、出来上がりを楽しみにお待ちください。



校名の由来となった秋の陽公園にある田んぼでの実りの稲穂。左右の広がりには、子供たちが大きく羽ばたく願いを込め、光七小の「光」と田柄三小の「三」を合わせた形の中に校名を包み込んだ。

(副校長 平岡 そえみ)

## 練馬区学校連絡メール

今年度も4月当初に、練馬区学校連絡メール登録手順書を配付し、登録をお願いいたしました。(現在までの登録数は、320です。早々にご登録いただいた方々、ありがとうございます。)

さて、5月20日(水)の方面別一斉下校では、メール配信後に訓練を実施します。訓練に先立ち、確実にメールが届くかのメール配信テストを行います。配信テスト日は、5月12日(火)です。配信テスト前日までには、メール登録を必ず済ませてください。登録率100%が、学校連絡メールの効果を高め、子供たちの安全安心につながります。

また、校外学習時の帰校時刻などをお知らせする時には、学年毎にメール配信をする場合もあります。全ての子供たちの安全安心を確保するため、兄弟姉妹の追加登録を行い、一人一人のお子様について登録をしていただく必要があります。

お子様の安全安心を守るためのもとても大切なひと手間です。ご理解とご協力をお願いいたします。

(副校長 平岡 そえみ)

## 職員室のひととき

子供たちが帰った後の職員室では、良いことも悪いことも含め、子供たちの話題でいっぱいです。さまざまな話題がありますが、最終的には、「子供たちには、こんな力をつけさせたいよね。そのためには・・・」となります。やはり、教師集団ですね。この欄では、職員室などで話題となった「ちょっといい話」をご紹介します。と思います。

さて、先日、A教員の「言葉遣いは、お金のかわからないおしゃれだそうです。」という一言に、私はもちろん、その場にいた職員全員が「なるほど。本当に。」と大絶賛でした。

そこで、振り返ってみました。私たちはどれくらい「言葉遣いでおしゃれ」をしているのでしょうか。子供たちに言う前に、まずは、「私たち大人が言葉遣いに気を付けて、子供たちの手本になりたいもの」と改めて感じさせてくれたA教諭のおしゃれな一言でした。

(副校長 平岡 そえみ)